

# 町内循環バス ルート・ダイヤ改正 新しく「公共施設循環」を運行開始

## 4月1日改正

「よこしば号」「ひかり号」全路線の運行ルートと運行時刻が改正されます。改正は現行ルートを基本とし、利用者の利便性を高めて運行面の安全性と経費面での効率性の改善を目的に行われました。

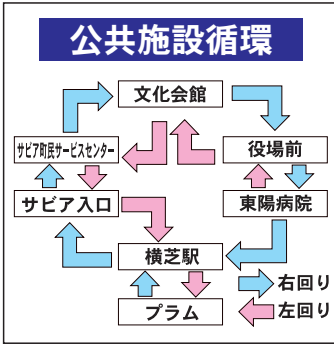


### ◇公共施設循環が運行に

公共施設間の連携を図るため「公共施設循環」を新たに運行します。右回り左回り、ともに3便ずつ運行します。

### 「乗継券」が発行されます

公共施設循環を利用して乗り継ぎをする場合、最初のバスを降りるとき運賃と一緒に乗り継ぎを乗務員に



◇全路線共通  
新設▼サビア町民サービスセンター

### ◇「よこしば号」共通

名称変更▼横芝公民館(旧名称は横芝行政センター)・まさこ(旧名称は中学校前)

廃止▼役場前・図書館前・橋場十字路口

### ◎大総栗山循環

廃止▼東町

### ◎上塚鳥喰循環

名称変更▼本町山車庫前(旧名称は古川)

移設▼雁野西(蓮沼循環バス中里入口付近へ移設)

### 移設名称変更▼鳥喰下共同利用施設(旧名称は鳥喰下共同利用施設、鳥喰下共同利用施設前へ移設)

### ◇「ひかり号」共通

廃止▼横芝行政センター

### ◎日吉南条循環

移設名称変更▼図書館西側入口(旧名称は図書館前、図書館西側光中学校野球場付近へ移設)

### 新設▼宮脇・すみれ団地

廃止▼橋場十字路口

### ◎東陽白浜循環

移設▼桑郷(さくらクリニック付近へ移設)

移設名称変更▼図書館南側入口(旧名称は図書館前、図書館南側アパート付近へ移設)

廃止▼乾草沼北・古屋東・古屋天

乾草沼北・古屋東・古屋天

◆問い合わせ  
企画財政課企画調整班  
☎1218

# 道路特定財源について

## ◇道路特定財源とは

道路整備・維持管理にあてる目的で課せられている揮発油税、軽油引取税、自動車重量税、自動車取得税などを総称して「道路特定財源」と呼んでいます。

地方には、その約4割が配分されています。平成18年度には約4億1千8百万円が交付され、町はその全額を町道の整備や維持管理、町債償還などに充てていますが交付額だけでは不足が生じ、これを一般財源から補っているのが実状です。

## ◇暫定税率の延長を

現在の道路特定財源の税率は、立ち遅れた道路整備を推進するために、暫定的に高く(2倍前後)設定されています。仮に暫定税率が廃止になると、本町では平成18年度の交付額は約1億9千7百万円が試算され、大幅な歳入不足をもたらします。

この不足額は、本町の道路関係支出額の34%に相当し、この暫定税率がなくなると、今進めている道路整備は大幅な見直しを余儀なくされ、多くは中止、延期となり、これまでに整備した町道の維持管

理しかできないおそれもあります。あえて、これまで通り行うとすれば、他の分野の予算を削減するほかありません。

また、昨年都市計画決定された首都圏中央連絡自動車道(横芝く大栄間)、銚子連絡道路(光く匠瑗間)の完成の大幅な遅れやほとんどの県道整備が中止、延期に追い込まれ、今後予定されている町の道路事業にも大きな影響が予想されます。

道路特定財源の暫定税率延長については、政党間で賛否両論ですが、町として他の自治体と同様、制度の維持と共

## 平成18年度町道路事業費(決算)

歳出(648,154千円)		
道路整備・維持管理費	町債償還金	
512,274千円(内農道分103,615千円)	135,880千円	
歳入(490,535千円)		
道路特定財源	町債	一般財源
418,535千円(内補助金59,400千円)	72,000千円	
↓53%減		
道路特定財源	【暫定税率廃止の場合】	
197,358千円(内補助金0円)	(221,177千円の減)	